



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日

上場会社名 丸建リース株式会社 上場取引所 東
コード番号 9763 URL <https://www.maruken-lease.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井ノ上 雅弘
問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 新井 祐宏 (TEL) 03(5404)8200
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	19,568	17.1	1,226	△0.4	1,670	18.9	1,159	13.8
2025年3月期第3四半期	16,703	7.0	1,231	7.1	1,404	8.5	1,018	11.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,358百万円(21.4%) 2025年3月期第3四半期 1,118百万円(5.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	365.40	—
2025年3月期第3四半期	320.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	41,342	18,331	42.8
2025年3月期	37,963	17,469	44.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 17,714百万円 2025年3月期 16,818百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	65.00	—	75.00	140.00
2026年3月期	—	73.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	84.00	157.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2026年3月期(予想) 期末配当の内訳 普通配当74円00銭 記念配当(商号変更)10円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	11.8	1,550	2.4	1,870	8.6	1,330	9.1	419.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	3,429,440株	2025年3月期	3,429,440株
2026年3月期3Q	256,875株	2025年3月期	256,569株
2026年3月期3Q	3,172,699株	2025年3月期3Q	3,173,049株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな景気回復基調が見られましたが、米国の政策動向や金融資本市場の変動等の影響により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共事業や都市部を中心とした大規模再開発案件は堅調に推移しております。一方で、鋼材をはじめとする資機材価格の高止まりや、専門技能を有する作業員の不足等が、施工コストや工期管理に影響を及ぼしております。

このような環境のなか、当社グループは2年目を迎えた5カ年の中期経営計画『共に築こう、未来のインフラ都市創出』計画達成に向けた施策に取り組んでおります。国内事業は概ね堅調に推移し、海外（タイ・中国）の事業会社においては回復の動きが一部に見られました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は195億68百万円（前年同期比28億64百万円、17.1%増）、営業利益は一時的な統合関連費用の支出もあり12億26百万円（同4百万円、0.4%減）、経常利益は持分法による投資利益の増加等により16億70百万円（同2億65百万円、18.9%増）、その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益11億59百万円（同1億40百万円、13.8%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 重仮設事業

受注案件の進捗が概ね堅調に推移した一方、資機材価格や運送費の高止まりの影響もあり、売上高は145億1百万円（前年同期比21億4百万円、17.0%増）、セグメント利益は15億80百万円（同32百万円、2.1%増）となりました。

② 重仮設等工事業

主に前期末に連結子会社となった竹本基礎工事㈱の業績が寄与し、売上高は38億9百万円（同7億18百万円、23.3%増）、セグメント利益は1億95百万円（同39百万円、25.2%増）となりました。

③ 土木・上下水道施設工事等事業

受注案件の進捗および採算性の向上により、売上高は12億57百万円（同40百万円、3.4%増）、セグメント利益は40百万円（同8百万円、25.1%増）となりました。

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前期末比33億78百万円増の413億42百万円となりました。建設機材の増加額11億68百万円、竹本基礎工事㈱の業績進捗に応じた譲渡対価の調整等によるのれんの増加額6億20百万円と現金及び預金の増加額5億27百万円などによるものです。

負債合計は、前期末比25億16百万円増の230億10百万円となりました。借入金の増加額15億90百万円、契約負債の増加額7億51百万円と電子記録債務の増加額3億45百万円などによるものです。

純資産合計は、前期末比8億61百万円増の183億31百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益11億59百万円の計上と配当金の支払による減少額4億69百万円などによるものです。この結果、自己資本比率は1.5ポイント減の42.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点では2025年11月7日に公表いたしました数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,000	2,528
受取手形、売掛金及び契約資産	5,447	5,812
電子記録債権	1,851	1,869
建設機材	11,241	12,410
商品	695	947
仕掛品	608	537
材料貯蔵品	258	265
未成工事支出金	111	99
その他	217	611
貸倒引当金	△51	△37
流動資産合計	22,381	25,045
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,088	8,088
その他（純額）	1,401	1,406
有形固定資産合計	9,489	9,495
無形固定資産		
のれん	667	1,288
その他	14	78
無形固定資産合計	681	1,366
投資その他の資産		
投資有価証券	5,179	5,191
退職給付に係る資産	89	102
その他	155	152
貸倒引当金	△13	△11
投資その他の資産合計	5,410	5,435
固定資産合計	15,582	16,296
資産合計	37,963	41,342

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,569	5,202
電子記録債務	2,611	2,956
短期借入金	3,706	3,883
1年内返済予定の長期借入金	1,490	2,543
未払法人税等	213	291
契約負債	830	1,581
賞与引当金	314	248
その他の引当金	40	5
その他	1,380	1,424
流動負債合計	16,156	18,138
固定負債		
長期借入金	3,104	3,465
退職給付に係る負債	25	27
その他	1,207	1,380
固定負債合計	4,337	4,872
負債合計	20,493	23,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,651	2,651
資本剰余金	924	924
利益剰余金	10,751	11,441
自己株式	△438	△439
株主資本合計	13,888	14,578
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	611	894
土地再評価差額金	1,947	1,947
為替換算調整勘定	477	405
退職給付に係る調整累計額	△107	△111
その他の包括利益累計額合計	2,929	3,136
非支配株主持分	651	617
純資産合計	17,469	18,331
負債純資産合計	37,963	41,342

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	16,703	19,568
売上原価	13,508	15,966
売上総利益	3,195	3,601
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	1,066	1,251
福利厚生費	222	267
地代家賃	136	137
退職給付費用	10	25
貸倒引当金繰入額	7	-
賞与引当金繰入額	94	116
その他	425	576
販売費及び一般管理費合計	1,964	2,375
営業利益	1,231	1,226
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	48	46
持分法による投資利益	108	388
その他	50	81
営業外収益合計	207	517
営業外費用		
支払利息	27	59
その他	7	14
営業外費用合計	34	74
経常利益	1,404	1,670
税金等調整前四半期純利益	1,404	1,670
法人税、住民税及び事業税	242	492
法人税等調整額	170	25
法人税等合計	412	517
四半期純利益	992	1,152
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△25	△7
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,018	1,159

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	992	1,152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44	283
退職給付に係る調整額	2	△6
持分法適用会社に対する持分相当額	79	△70
その他の包括利益合計	126	206
四半期包括利益	1,118	1,358
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,131	1,392
非支配株主に係る四半期包括利益	△12	△33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	重仮設	重仮設等工事	土木・上下水 道施設工事等	計		
売上高						
一時点で移転される財	10,290	—	420	10,710	—	10,710
一定の期間にわたり移転 される財	2,106	3,090	795	5,992	—	5,992
顧客との契約から生じる 収益	12,396	3,090	1,216	16,703	—	16,703
外部顧客への売上高	12,396	3,090	1,216	16,703	—	16,703
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,396	3,090	1,216	16,703	—	16,703
セグメント利益	1,547	155	32	1,736	△504	1,231

(注) 1 セグメント利益の調整額△504百万円は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	重仮設	重仮設等工事	土木・上下水 道施設工事等	計		
売上高						
一時点で移転される財	12,082	—	536	12,619	—	12,619
一定の期間にわたり移転 される財	2,418	3,809	720	6,948	—	6,948
顧客との契約から生じる 収益	14,501	3,809	1,257	19,568	—	19,568
外部顧客への売上高	14,501	3,809	1,257	19,568	—	19,568
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,501	3,809	1,257	19,568	—	19,568
セグメント利益	1,580	195	40	1,815	△589	1,226

(注) 1 セグメント利益の調整額△589百万円は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	135百万円	239百万円
のれんの償却額	—	52 "